

令和7年度 「横浜市権太坂コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,928,000	352,000	16,280,000	16,280,000	0	賃金スライド176千円、物価スライド176千円、計352千円を補填
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	376,800		376,800	352,000	24,800	
自主事業収入			0		0	
雑入	8,000	0	8,000	17,400	9,400	
印刷代	8,000		8,000	11,400	3,400	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）			0	6,000	6,000	学校運営協議会委員報酬
収入合計	16,312,800	352,000	16,664,800	16,649,400	15,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,559,866	0	10,559,866	10,456,621	103,245	
給与・賃金	9,636,975		9,636,975	9,702,850	65,875	館長・副館長及び時給職員5名、計7名
社会保険料	778,739		778,739	611,716	167,023	
通勤手当	130,152		130,152	117,840	12,312	常勤職員・時給職員
健康診断費	14,000		14,000	24,215	10,215	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	996,839	0	996,839	796,415	200,424	
旅費	39,600		39,600	4,357	35,243	交通費
消耗品費	224,400		224,400	148,465	75,935	事務消耗品費
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	145,200		145,200	86,239	58,961	
通信費	177,800		177,800	162,606	15,194	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	245,699		245,699	237,126	8,573	
施設賠償責任保険	22,000		22,000	20,454	1,546	
職員等研修費・第三者評価			0	1,062	1,062	
振込手数料	6,600		6,600	7,205	605	
リース料	100,540		100,540	101,376	836	
手数料			0	3,220	3,220	
地域協力費	35,000		35,000	24,305	10,695	地域イベントの協力費等
事業費	393,400	0	393,400	376,568	16,832	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	393,400		393,400	376,568	16,832	イベントの実施
自主事業費			0		0	
管理費	1,925,000	0	1,925,000	1,966,261	41,261	
光熱水費	1,222,100	0	1,222,100	1,259,401	37,301	
電気料金	1,063,700		1,063,700	1,106,359	42,659	
ガス料金			0		0	
水道料金	158,400		158,400	153,042	5,358	
清掃費	275,000		275,000	275,000	0	清掃費は末締翌月払いなので4月発生なし、来年3月に2か月分
修繕費	11,000		11,000	3,300	7,700	
機械警備費	211,200		211,200	211,200	0	
設備保全費	205,700	0	205,700	217,360	11,660	
空調衛生設備保守	66,000		66,000	66,000	0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	57,200		57,200	57,200	0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	82,500		82,500	94,160	11,660	廃棄物処理費用
共益費			0		0	
公租公課	1,362,452	0	1,362,452	1,335,796	26,656	
事業所税	198,200		198,200	107,475	90,725	
消費税	1,164,252		1,164,252	1,222,927	58,675	
印紙税			0		0	
その他（相税公課/控除不能消費税）			0	5,394	5,394	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,075,243	0	1,075,243	1,790,800	715,557	
本部分	1,075,243		1,075,243	1,790,800	715,557	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
ニース対応費			0		0	
支出合計	16,312,800	0	16,312,800	16,722,461	409,661	
差引	0	352,000	352,000	73,061	425,061	

自主事業費収入	376,800			352,000		
自主事業費支出	393,400			376,568		
自主事業収支	16,600			24,568		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和7年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)	利用層別利用数(人)								前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般	65歳以上	合 計		
4月	29	1,734	98	129	29	19	8	497	954	1,734	1,726	100%
5月	30	1,684	88	86	27	25	5	461	992	1,684	1,575	107%
6月	29	1,648	98	92	33	20	6	421	978	1,648	1,785	92%
7月	28	1,726	101	111	35	37	15	456	971	1,726	1,687	102%
8月	28	1,572	71	139	31	23	5	421	882	1,572	1,512	104%
9月	29	1,835	116	121	28	17	9	544	1,000	1,835	1,780	103%
上半期計	173	10,199	572	678	183	141	48	2,800	5,777	10,199	10,065	101%
10月	30	1,796	108	95	16	12	15	479	1,071	1,796	1,586	113%
11月	29	2,406	111	220	55	56	5	633	1,326	2,406	2,646	91%
12月	27	1,685	97	108	22	21	7	414	1,016	1,685	1,632	103%
1月	27	1,695	89	122	14	24	16	469	961	1,695	1,743	97%
2月	25	1,607	99	65	12	39	19	433	940	1,607	1,808	89%
3月	30	1,747	82	87	10	22	18	423	1,105	1,747	1,751	100%
下半期計	168	10,936	586	697	129	174	80	2,851	6,419	10,936	11,166	98%
年間合計	341	21,135	1,158	1,375	312	315	128	5,651	12,196	21,135	21,231	100%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	1,331	391	12	1,734			593
5月	1,291	384	9	1,684			607
6月	1,226	408	14	1,648			636
7月	1,314	398	14	1,726			615
8月	1,171	388	13	1,572			606
9月	1,368	445	22	1,835			694
上半期計	7,701	2,414	84	10,199	0	0	3,751
10月	1,345	437	14	1,796			595
11月	1,813	573	20	2,406			571
12月	675	878	132	1,685			559
1月	1,238	442	15	1,695			582
2月	1,204	387	16	1,607			534
3月	1,348	388	11	1,747			580
下半期計	7,623	3,105	208	10,936	0	0	3,421
年間合計	15,324	5,519	292	21,135	0	0	7,172

前年
図書貸出冊数

576
549
543
573
699
600
3,540
636
627
578
612
602
618
3,673
7,213

令和7年度 自主事業報告書

コロナ感染症対応及び選挙対応で中止した自主事業は削除しています。

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	4/03	1	20	13	1,295	6,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	4/10	1	20	21	-2,705	10,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	5/08	1	20	19	-1,705	9,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	5/15	1	20	11	2,295	5,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	6/05	1	20	11	2,295	5,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	6/12	1	20	19	-1,705	9,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
65歳以上一般	ごんたカフェ	4/12	1	20	23	0	0	0	無	0			テープ、マグネットグリップ
65歳以上一般	ごんたカフェ	5/10	1	20	18		0	0	無	0			
65歳以上一般	ごんたカフェ	6/14	1	20	26		0	0	無	0			ギター合唱
小学生低学年	子どもアートクラブ	4/05				2,226	0	2,226	有	0	2,226	2,226	打合せ
小学生低学年	子どもアートクラブ	4/26	1	13	13	-12,818	19,500	6,682	有	1,500	6,682	6,682	
小学生低学年	子どもアートクラブ	6/28						3,339			3,339	3,339	打合せ
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	4/19	1	10	12		0		無	0			
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	5/17	1	10	14		0		無	0			
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	6/21	1	10	5		0		無	0			
健康に関心のある人	シェイプアップ体操	5/14	1	20	8	1,568	4,000	5,568	有	500	5,568	5,568	
どなたでも	布ぞうり教室	5/31	1	8	3	4,068	2,400	6,468	有	800	5,568	5,568	材料費300円参加費500円×3名
健康に関心のある人	ストップ！詐欺被害講話	4/18	1	25	17		0		無	0			保土ヶ谷警察署職員が講師
健康に関心のある人	ゲームスポーツ	5/23	1	25	14		0		無	0			今井ケア共催
ファミリー	フリーマーケット	4/20	1	100	89	-1,200	1,200	0	無	0	0	0	出店100円12店舗
ファミリー	リユースの会(夏物子ども用品)	6/15	1	50	53	0	0	0	無	0	0	0	
	講師水ペットボトル	4/28				1,044		1,044					
	講師水ペットボトル	6/27				1,044		1,044					
一般(どなたでも)	パソコン無料相談会	毎週火曜日	12	—			0		無	0			
親子	子育て支援	毎週火曜日	12	—			0		無	0			
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	7/03	1	20	14	795	7,000	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	7/10	1	20	22	-3,205	11,000	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	8/07	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	8/21	1	20	13	1,295	6,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	9/04	1	20	14	795	7,000	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	9/11	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
65歳以上一般	ごんたカフェ	7/12	1	20	21		0		無	0			
65歳以上一般	ごんたカフェ	8/09	1	20	21		0		無	0			
65歳以上一般	ごんたカフェ	9/13	1	20	37		0		無	0			
小学生低学年	子どもアートクラブ	7/26	1	15	15	-14,705	22,500	7,795		1,500		7,795	
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	8/16	1	10	6		0		無	0			
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	9/20	1	10	9		0		無	0			
一般(どなたでも)	遺言相続講座	7/16	1	25	17		0		無	0			今井ケア共催
小学生と保護者	夏休み親子工作立体カード作り	8/08	1	20	9	193	2,700	2,893	有	300	2,893	2,893	
小学生高学年	科学工房段ボール歯車	8/30	1	24	13		0		無		0		おもしろ科学工房共催
60歳以上	健康測定会&"腸"元気生活	9/18	1	25	20		0		無	0			
30～50代女性	シェイプアップ体操	7/16	1	20	9	1,068	4,500	5,568	有	500	5,568	5,568	
30～50代女性	シェイプアップ体操	9/17	1	20	9	1,068	4,500	5,568	有	500	5,568	5,568	
ファミリー	フリーマーケット	9/07	1	100	117	-700	700	0	無	100	0	0	出店100円12店舗
	祭り用用品(行事費)	9/21				1,875		1,875					祭り用備品
	講師水ペットボトル	8/27				1,044		1,044					
どなたでも	パソコン無料相談会	毎週火曜日	11	—			0		無	0	0	0	
親子	子育て支援	毎週火曜日	11	—			0		無	0	0	0	

(様式5)

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	10/02	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	10/09	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	11/06	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	11/13	1	20	18	-1,205	9,000	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	12/04	1	20	14	795	7,000	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	12/11	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
65歳以上一般	ごんたカフェ	10/11	1	20	16	110	0	110	無	0	0	0	ビニール袋110円
65歳以上一般	ごんたカフェ	11/15	1	20	20	110	0	110	無	0	0	0	
65歳以上一般	ごんたカフェ	12/13	1	20	31	0	0	0	無	0	0	0	
小学生低学年	子どもアートクラブ	10/25	1	15	10	-8,318	15,000	6,682	有	1,500	6,682	6,682	アートプログラム講師2名
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	10/18	1	10	2	0	0	0	無	0	0	0	
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	11/15	1	10	4	0	0	0	無	0	0	0	
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	12/20	1	10	7	0	0	0	無	0	0	0	
どなたでも	コミハマつり (その他行事費含む)	11/09	1	700	825	37,541	0	37,541	無	0	0	0	
ファミリー	フリーマーケット	12/14	1	50	50	0	0	0	無	0	0	0	
小学生	科学工房ぶるぶるコブター	11/29	1	24	8		0		無		0		おもしろ科学工房共催500円
成人	クリスマスリースコンサート	12/17	1	45	35	4,137	7,000	11,137	無	200	11,137	11,137	
成人	クリスマススワッグ作り	12/04	1	10	11	68	27,500	27,568	無	2,500	5,568	5,568	講師料5000円、材料費2000円
どなたでも	介護福祉「オレンジ・ランプ」	11/30	1	34	30	0	0	0	無	0	0	0	今井ケア共催
30～50代女性	シェイプアップ体操	11/19	1	20	7	2,068	3,500	5,568	有	500	5,568	5,568	
どなたでも	パソコン無料相談会	毎週火曜日	11	—			0		無	0	0	0	
親子	子育て支援	毎週火曜日	12	—			0		無	0	0	0	
	子どもアートクラブ							3,339					打合せ交通費3人
	ボランティア謝礼							5,940					5人分
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	1/08	1	20	17	-705	8,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	1/15	1	20	23	-3,705	11,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	2/05	1	20	19	-1,705	9,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	2/19	1	20	19	-1,705	9,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	3/05	1	20	19	-1,705	9,500	7,795	有	500	7,795	7,795	
60歳以上一般	健康体操(ストレッチ体操)	3/12	1	20	24	-4,205	12,000	7,795	有	500	7,795	7,795	
65歳以上一般	ごんたカフェ	1/10	1	20	30	0	0	0	有	0	0	0	
65歳以上一般	ごんたカフェ	2/14	1	20	19	0	0	0	有	0	0	0	
65歳以上一般	ごんたカフェ	3/14	1	20	28	0	0	0	有	0	0	0	100色いろがみ2個
小学生低学年	子どもアートクラブ	1/24	1	13	15	-12,477	22,500	10,023	有	1,500	10,023	10,023	
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	1/17	1	10	9		0		無	0			
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	2/21	1	10	13		0		無	0			
2歳～小学生・大人	おはなし村(紙芝居)	3/21	1	10	6		0		無	0			
どなたでも	大人の漢字講座	1/30	1	15	20	3,341	0	3,341	無	0	3,341	3,341	
一般(どなたでも)	救命講習	2/16	1	10	10		0		無	0	0	0	
親と子ども	お楽しみ人形劇	2/07											選挙準備のため休館・中止
30～50代女性	シェイプアップ体操	1/21	1	20	7	2,068	3,500	5,568	無	500	5,568	5,568	
30～50代女性	シェイプアップ体操	3/18	1	20	10	568	5,000	5,568	無	500	5,568	5,568	
どなたでも	聞こえ講座	3/11	1	20	8	0	0	0	無	0	0	0	今井ケア共催
どなたでも	ふれあい地域寄席	3/21	1	40	31	10,023	0	10,023	無	0	10,023	10,023	演者は横浜市職員の方々
小学生高学年	科学工房・風力発電機	1/31	1	24	12		0		無		0		おもしろ科学工房共催
ファミリー	リユースの会	1/25	1	50	48	0	0	0	無	0	0	0	
一般(どなたでも)	パソコン無料相談会	毎週火曜日	12	—			0		無	0	0	0	
親子	子育て支援	毎週火曜日	12	—			0		無	0	0	0	
	講師水ペットボトル	1/27				3,630		3,630					
	子どもアートクラブ(打合せ)	3/27					0	2,226	無	0	0	2,226	
合計			172	2,430	2,332	9,724	352,000	376,568	—	—	—	297,991	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

施設名 横浜市権太坂コミュニティハウス

令和7年度 委託内容一覧

※金額は税抜き

[illegible]

令和7年度 修繕一覧

[illegible]

[illegible]

(注)当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和7年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
1	R7.6.3	受付で男性利用者から「新聞を読みたいが、あの人は2時間も読み続けていて自分を読めない」との訴えがありました。ロビーで男性が新聞を読んでいます。図書を借りる常連です。	「この新聞を待っている人がいるのですが」と声をかけると、「あと3分くらいで終わります」との返事。待っている男性に伝えました。しばらくするとすぐ横に立って待っています。私もそのそばに行き、間をおいてから「〇〇さん」と声をかけると片付けはじめ帰る用意をしました。立ち上がったので「ありがとうございます」と小声で伝えると「株式欄を見ていてつい長くなってしまった。トランプが…、帰ったらネットニュースを見るよ」談笑して帰りを送りしました。 新聞を読み始めた方に「ご協力ありがとうございます」と話すとにつこり会釈してくれ、帰る時に「ありがとうございます」とこちらに声掛けしてくれました。 利用者同志のもめごとにならず良かったで
2	R7.6.26	午前、日傘の取り違いあり。図書を借りに来た女性Aさんが傘立てに日傘を置いて本を選んでいる間に、サークル活動を終えた女性Bさんがその傘を持って帰った。Bさんの存在はスタッフ、Aさんは認識していない。それとは別に本を借りに来た女性Cさんが本を借りて帰った。 Aさんが傘がないとスタッフに訴え、スタッフ及びAさんはCさんが取り間違えたと考えた。傘立てにはAさんのものと似た傘が1本残っていた。 Cさんに電話し確認、Cさんは自分の傘はブランド品で間違えていないと返答。電話を切った後、Aさんが母の思い出の品であると必死の表情で訴え、スタッフは再度Cさんに電話をかけて確認、Cさんは泥棒呼ばわりするのか、と激怒、午後傘を持参し、クレームをつける。館長対応で詫げる。職員をきちんと教育してください、と言い置いて帰る。	翌日Bさんより電話で日傘が違っている、自分の傘の特徴を述べ、残っていた傘に思われ、来館で本人が自分の傘と確認した。 Bさんは傘立てに1本しかなかった似ている傘を自分のものと思い持って帰った、と、2本あったことを認識できていなかった様子。 結果、傘はAさんに戻った。 スタッフの対応として、Cさんに2回電話したのは良くなかったと反省、以後その場の雰囲気や困っている人の様子に吞まれて今回のような対応をしないようスタッフ全員が共有した。 傘立てには、「傘のお忘れ、取違にご注意ください。当館では責任を負いかねます。」とのプレートを貼りました。
3	R7.8.23	図書貸出時に未返却データが1冊残っていたために、スタッフが貸出中の図書について確認した。丁寧な聞き方をしたが、利用者は不快に感じ、「本は準新刊コーナーにあり返却済み。確認をしないで疑うとは何事か」と怒る。(8/17) 後日、図書返却時にその件を別のスタッフに話し怒り出す。館長が対応し、不快な思いをさせたことに対して謝ったが怒ったまま帰る。(8/23)	図書新貸出システムの反応が遅く、クリックしてデータが出るまで1分かかっていた状態であった(その後改善済)。一人勤務時であったため、図書確認に向かえなかった。利用者への対応は適切に行なっており、利用者受取感情の難しさを痛感させられた。スタッフ一同、会議でこの件を共有し、話し合い、よりベターな対応を検討した。 ・まずは返却はきちんと処理が終了したことを確認すること。 ・利用者のうち高齢の方で怒りっぽくなってきた方が数名いる。この対応の難しさを思いつつ、より良い接遇を行なっていくよう常に心がけていく。

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
4	R7.11.4	17時30分頃、男性2名が学習室使用で口論となった。 男性Aが誰もいない学習室で電話をしていた。入ってきた男性BがAの机を拳で叩いた。Aは事務所に来て「後から入ってきた人にいきなり机をたたかれた」と訴えてきた。 Aの発言: いきなり後ろから来て机をたたくとは何事だ。 Bの発言: 学習室は静かに本を読むところ。大きな声で電話をするのは非常識だ。 …しばらく言い争いがあり、 B: 警察を呼んでください。 A: 何言ってるんだ。警察だって忙しいんだぞ。 …館長が両者の間に入る。つかみ合いにはならず両者分かれる。 Bはロビーで勉強し、Aは帰る。	A、B共に、相手が非常識だ、との主張。一面ではどちらも正しいと言えるかと思うが、Aは机をたたかれ、突然後ろから恫喝された、と感じ怖さもあっただろう。Bは、10年以上前から時々夜間に学習室を利用する人で、自分の神聖な場所が汚されているような気持ちになったのかもしれない。 仲介役としては、A・Bそれぞれに「気分を悪くされてすみませんでしたね」の声掛けにとどめた。どちらが正しいとは言わない。個別に声掛けをすると、施設側に否はないことは分かっているためか、どちらも怒りが落ち着いていく様子だった。 日常の利用時間帯は、Aは15時から18時の1時間、Bは18時以降で、その後AとBの来館が重なることは今のところない。 職員間で、同様な件がおきたら冷静に対応するよう共有した。

令和7年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	R7.4.20	フリーマーケット開催、9時から12時。子ども＆ファミリー用品とし、12店舗が出店した。	出店者は家族で31名、お客は58名で、好評であった。余った品物を他の出店者の子どもにあげるといった出店者同士の交流が以前より強まっている。
2	R7.5.30	図書特選コーナー、「たのしいなかまが大集合！！」	絵本主体で集め、ここから絵本を選ぶ親子が多い。
3	R7.6.15	リユースの会開催、10時から11時。夏物子ども用品＆ファミリー用品を主な対象品とした。	当日はボランティアスタッフ10名、来館者(客)43名で皆さんに好評であった。余った品物は受付に陳列し持ち帰り可とし、ほぼ空になった。
4	R7.8.13	図書特選コーナーは、「大人も楽しめる子どもの本」。	シリーズものを購入。科学漫画サバイバル、天災芸術家ものがたり、他。サバイバルシリーズは特に人気があり、回転が速い。
5	R7.11.13	図書特選コーナーは、「冬、おすすめの本～ウインターワンダーランド～」。	クリスマス、冬にちなんだ絵本や小説をそろえる。クリスマスが過ぎたら冬の本に特化する。毎回この内容は評判が良い。
6	R7.12.14	フリーマーケットとワークショップを急遽開催する。11月のコミハまつり雨天でフリマ中止とした代替えに行う。まつり開催時にとった子ども向けアンケートに祭りや楽しいイベントをしてほしい、に応える。	参加者から好評であった。次年度以降、ワークショップ定期開催とするか、検討する。
7	R8.1.25	リユースの会開催、10時から11時。夏物子ども用品＆ファミリー用品を主な対象品とした。	当日はボランティアスタッフ10名、来館者(客)43名で皆さんに好評であった。余った品物は受付に陳列し持ち帰り可とし、ほぼ空になった。
8	R8.2.14	図書特選コーナー。 あか・あお・きいろ・しろ・くろ・いろいろ！ 「タイトルにいろ名が入っている本たち」	絵本、小説のタイトルに多数あり。このコーナーは準新刊コーナーとあわせて利用者に定着していると感じられる。
9			

令和7年度 運営委員会・利用者会議開催状況

■第1回 横浜市権太坂コミュニティハウス運営委員会

日 時	令和7年5月21日(水) 16時～17時
場 所	権太坂コミュニティハウス
出席者	自治会長、民生委員、民生児童委員、小中学校長・副校長、アドバイザー、ワーカーズ3名 計16名
議 題	1. はじめに…会長挨拶、指定管理者挨拶 2. 運営委員自己紹介・名簿確認 3. 2024年度報告 ・利用状況に関して ・自主事業に関して ・アンケート集計結果ご報告 4. 2025年度計画 ・年間事業案 5. コミハ祭り(11月9日(日)予定)について 6. 運営委員よりご意見・ご要望など 7. 年間スケジュールに関して 【概要】 ・コロナ対応の継続について説明 ・ロビーでの利用が増えた(特に囲碁)。子育てについてもコロナ明けから増加傾向 ・その他、コミハまつりを開催したこと、フリマやリユースの活動を行なっていること、図書の新システム導入への変更等についてレジメに沿って説明した。

■第2回 横浜市権太坂コミュニティハウス運営委員会

日 時	令和7年10月22日(水) 16時～17時
場 所	権太坂コミュニティハウス
出席者	自治会長、民生委員、民生児童委員、小中学校長・副校長、アドバイザー、ワーカーズ3名 計13名
議 題	1. はじめに…会長挨拶、指定管理者挨拶 2. 2025年度上期報告 ・上期の運営状況 ・自主事業に関し て・保土ケ谷区コーディネート研修からの2事業 ・図書貸出新システム状況 3. コミハまつり ・開催日11月9日 9時～12時 ・自主事業に関して ・サークル発表会、外遊びコーナー、フリーマーケット、健康寿命増進コーナー ・ボランティアのお願い 4. 運営委員よりご意見・ご要望など 【概要】 ・利用者層としては65歳以上の方が半数以上であり、この世代の方を中心にサークル、図書とも伸長している。また、若年層への取り組みも並行的に実施している。 ・部屋の使用率も前年比5%ほど増えている。 ・登録団体は実質的には100強が現活動団体と捉えているが、そのうち毎月利用している団体が53団体で約半数だと捉えている。 ・自主事業に関して、全体としてほぼ計画通り実施。ごんたカフェは参加者多く、中でもギター演奏(歌の会)は参加者多い。 ・防犯講座～警察から署員講師に講義していただいた。ストップ詐欺被害をテーマにして、どう対応すべきかをお話いただいた。

(様式15)

■第3回

日 時	令和7年12月10日(水) 16時～17時
場 所	権太坂コミュニティハウス
出席者	自治会長、民生委員、民生児童委員、小中学校長・副校長、アドバイザー、ワーカーズ3名 計12名
議 題	1. はじめに…会長挨拶、指定管理者挨拶 2. 2025年度報告 ・上期及び現行までの状況と見通し…自主事業、コミハまつり、まちづくり、利用者会議 3. 2026年度計画 ・自主事業計画…毎年恒例事業、新規検討事業、ケアプラザ等との共催事業 4. 運営委員よりご意見・ご要望など 【概要】 ・利用者数…4月から11月までで14,401名(前年並み)。幼児・小学生が微減、65歳以上は増。猛暑で夏場は利用者減ったが、通してでは微増であった。 ・図書…合計3,907冊の在書。ここ数年で400冊以上増えた(寄贈や購入が寄与)。図書の新システムが5月からスタート。毎月の新刊、予約、準新刊コーナーは好評。 ・コミハまつり…画像で当日の様子を報告。参加者も楽しめる、そして世代を広げられるおまつりになりたい。 ・(報告の中であった)12月14日のフリマは、このまちにずっと暮らしたいPJのメンバーの方が自発的にやっていただくもの。 ・今井ケア共催事業…年6回の共催開催。今後も継続して取り組む。 ・利用者会議…2月に実施予定。ヒアリングして出てきた意見を今後に活かしたい。

■利用者会議

日 時	令和8年2月20日(金) 13時30分～14時30分
場 所	権太坂コミュニティハウス
出席者	参加サークル24サークル、コミハ2名 計26名
議 題	はじめに…館長挨拶 1. 2025年度の報告 ・運営報告…直近の報告 利用人数 登録団体数 図書 貸室稼働率 自主事業 利用者アンケート 2. 利用者からのご要望について 3. コミュニティハウスからのお願い等について ・安全面、他の利用者の方への配慮、近隣住民の方への配慮 4. 令和8年度 権太坂コミハまつり 5. 質疑応答 【概要】 ・利用者アンケート～3月1日から3月末までの1カ月間実施。協力をお願いします。 ・<u>要望</u>: 貸室利用後の清掃。掃除機では部屋の面積に対して、吸い込み口が小さいため時間がかかる。横に広いモップを使わせてもらえれば、時短でき、全体を掃除しやすい。 ・<u>回答</u>: 利用者に掃除機で目視できる範囲のごみを吸い取ってもらい、その後にコミハ職員が埃などの視認しにくいごみをモップで全体の床面を掃いている。それが部屋をより清潔に保てるから、というのが理由です。検討させていただきます。 ・<u>質問</u>: 説明の中に、防災に絡んでの取り組み予定があるとのことでしたが、それはどのような取り組みなのか、また、コミハでは防災についてどういう体制なのかを教えてください。 ・<u>回答</u>: 来期以降のしかるべき時期に、というより、親子で楽しみながら防災が学べるような、いわばカジュアルな企画を考えたいと思っています。 コミハにおける防災の対応として、食料・水・電池・ライト・アルミシート・簡易トイレ・薬など保管しています。大きなスペースを保持している施設ではないため、対応できる時間軸としては1日～1日半程度です。

目標設定・自己評価合体版

令和7年度権太坂コミュニティハウス自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズ ・権太坂まつり：11月に開催。利用サークルの発表の場、子どもはゲーム・外遊びで楽しんでもらう。小中学校のPTA・ボランティアの協力をいただき、多世代交流を実施する。小学生のリユース交換会への参加を通して、SGDsを体現してもらう。 ・<u>ごんたカフェ</u>：毎月1回開催。高齢者対象で、地域ボランティアの協力、今井ケアプラザとの連携。脳トレ・体操・歌・工作など実施、居場所作りを行ない、年間12回実施する。 ・<u>子育て支援事業</u>：週1回実施。地域子育て支援拠点こっころとの共催事業を年1回実施する。	・権太坂まつりを11月9日に実施。リユース交換会は雨天により中止となった。その代替として、12月14日にフリマ&工作を実施した。 ・ごんたカフェは、左記計画通りに年12回実施。ごんたカフェ以外でも今井ケアプラザとの連携事業は年5回実施。 ・子育て支援事業は、子育て相談を週1回実施。こっころは要請に応じて実施（本年度未実施）。	・権太坂まつりは、本年度と同時期に予定する。中学生ボランティアの参加を見込む。 ・ごんたカフェは12回/年で計画する。今井ケアとの連携は継続。年2回紙芝居企画を盛り込む。 ・子育て相談会を1回/週で実施する（ほっこ広場）。こっころ事業は事前相談をして実施する。 ・「フリマ」「リユースの会」は定例開催し、若年層の参加を促すとともに、活動を共に推進してくれるボランティアの増員を図る。	A
	ウ 公の施設としての管理 ・指定管理者連絡調整会議などで公の施設としての管理運営の在り方を共有。年間4回。	・連絡調整会議には毎回出席し、管理運営を地域振興課と共有した。	・連絡調整会議で地域振興課との意見・情報交換を行ない、コミハでの運営に活かす。他館との交流・学習の場としても機会活用する。	B
	(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ・利用者アンケートの実施、及び結果の開示を年1回実施。 ・利用者会議を年1回実施し、利用者との情報交換を行なう。 ・運営委員会を年3回実施し、運営の報告・検討を行なう。 ・館内に「ご意見・ご要望」用紙を設置。	・利用者アンケートを3月実施。 ・利用者会議2月実施 ・運営委員会年3回実施 ・「ご意見・ご要望」用紙設置継続	・2月実施の利用者会議、3月実施の利用者アンケートの結果の集計・分析を活用して、R7年度運営に反映させる。（分析結果と意見・要望への回答は館内掲示し周知）	B
	オ 利用者サービス向上の取組 ・月間情報誌「たすき」を月1回発行（年間11回）。 ・2024年度に大幅内容改定したHPの閲覧と利用を、たすき、チラシ等で周知し、利用者の声や意見を参考に、随時内容見直しを行なう、 ・特設図書コーナー（年4回提案・展開）・準新刊図書コーナー・朗読CDコーナーを常にメンテナンスする。昨年に引き続き、	・「たすき」月1回（8・9月のみ合併号）発行。 ・利用者会議でHPの活用率・評価等をヒアリング。併せて周知を図った。 ・特設図書コーナーは年4回提案（都度、そのテーマの本を数冊買い足し	・「たすき」は年間11回発行を維持。 ・ヒアリングで「見たことがある利用者評価」は概ね好評であったが、「大幅内容改定」したことを知らなかったという声も多く、QRコードでの誘引など周知に工夫をする。 ・特設コーナーは好評につき、今後も年4回の展開を継続して、利用者に推薦本を提案する。	A

	ロビー内閲覧の雑誌コーナーと、話題の書などの充実を図る ※利用者アンケートの「スタッフの対応」の満足度 90%以上を目標とする。	した)。 ・大人も楽しめる児童書、というテーマで約 20 冊の新規購入をした。	・高齢者対象の実務的な雑誌 (ex:60 代からのスマホ・LINE・ChatGPT など) を一般貸出しにスムーズに移行させる (利用者からの声を反映する)。	
業務運営	事業計画書 (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・業務が円滑に行なえる人員体制。 常勤 2 名、非常勤 5 名でシフト制とする。	・区にも提出しているよう、人員体制は常勤・非常勤で、運営が円滑にできるようシフトを作成している。	・職員 7 名のうち 6 名が徒歩 10 分圏内に居住しており、緊急時などの迅速な対応に生かす。館の運営に支障が出ないよう、スタッフの勤務時間を調整する。	B
	ウ 緊急時の体制と対応計画 ・事業所と関係機関の連絡が取れる緊急連絡網を作成。 ・スタッフの緊急時訓練を実施。 権太坂消防所の職員による研修を受ける。 ・非常時の防災品を (現在庫に追加する形で) 購入・保管する	・緊急連絡網作成して掲示。 ・連絡帳・伝言ノートなどでスタッフ間の業務のはざまを埋め、小さなことでも共有する体制をとっている ・消防研修 2 月実施予定。 ・非常時の防災品について、購入予算が確保できた (次期購入予定)。	・緊急連絡網の更新 (必要な場合) と定例の緊急訓練を継続する。地震対応マニュアルを活用して、地震発生時訓練を行なう。 ・緊急時の救急資材は、賞味期限や劣化を年 1 回見直す ・自主事業としてのコミハラしい防災企画を立案する。	B
	(4) ア 設置理念を実現する運営内容 ・運営基本方針を館内に掲示。	・運営基本方針館内掲示。	・基本方針に則った事業運営を着実に実行する。	B
	イ 利用促進策 ・図書：毎月新刊を購入し貸し出しを促進、利用者増加を図る。季節や時々の行事・催事にあわせた特設コーナーを設けることで、利用者への提案によるサービス向上を図る。 ・準新刊図書をそれとわかるよう館内に集合させ、利用者が探す手間を省き、加えて準新刊リストをファイル化して同一棚に配置する。 ・視力の衰えや障害を持った方に向けて朗読 CD 充実 ・紙芝居の冊数を増やすとともに、コーナーを設置 ・少子高齢化の流れの中、子どもや若い世代への事業を企画・実施 (お話会・ボードゲーム・科学工房等)。 ・自主事業からサークル化への推進を図る。	・図書のシステムデジタル化を実現させ、利用者の図書貸し借り時の利便性と時短化を実現した。 ・図書は毎月ごとに新刊を数冊購入し貸し出し予約もとっている。 ・準新刊コーナーには、準新刊リストファイルを同一棚に配置。購入履歴を利用者確認できるよう配慮した。 ・夏休み子ども工作企画。子どもアートクラブ (低学年小学生)、おもしろ科学工房 (高学年小学生～中学生)、シェイプアップエクササイズ (50 代まで女性) 実施。 ・この街にずっと暮らしたい P J の	・5 月からスタートした図書システムデジタル化の運用や機能がトラブルなく対応できるよう、情報システム部と密に連携を図る。 ・新刊購入は今後も継続していく。雑誌コーナーの充実と、その中から館内閲覧にとどまらず貸出可能本を抽出し、一般棚に移動させ利用者便宜を図る。 ・新たな朗読 CD をラインナップに加える。 ・引き続き、子どもや若い世代への事業を企画実施と耳珠事業からのサークル化を促進し、施設の多世代活用化を促進する。	A

		ボランティア有志からサークル化。 「ボレボレ絵本ひろば」「韓国語であそぼう」。		
	キ 本市重要施策に対する取組 ・ごみの分別を徹底し、資源物のリサイクルを推進する。	・規定に則りごみ分別およびゴミ0ルート回収システムに対応した。	・引き続き、ごみ分別とリサイクルを推進していく。	B
	ク アイデア提案を募った項目（該当施設） ・館の活動周知のための広く周知したいイベントはSNS活用する（コミハ独自・区が実施しているもの、ぴっころ（幼児）が周知しているもの等）。	・左記 SNS 活用によるイベント訴求。学校通信の活用。サミットストアの掲示板活用での周知も図っている。	・次期に向けては、X による発信を加え、館の利用者の協力も得てロコミによる周知を図る。	A
	(5) 自主事業計画 ・地域と利用者のニーズに合う事業を企画、地域ケアプラザとの連携した事業を年5回以上実施。	・今地域ケアプラザとの連携事業年5回実施。	・近隣にある平戸地区ケアプラザとの連携事業の話し合い、事業の幅を拡大する。	A
	(6) 地域コーディネート取組について ・スタートから3年目を迎え、「この街にずっと暮らしたいPJ」をさらに発展させる。運営に参加いただいている有志も、適宜増員を図り、地域との絆（特に若い層）の深耕と拡大を図る。	・運営に参加いただいている有志との話し合いを、フリマ・リユースの会実施後に行ない、その中での意見交換を尊重し、運営に繋げている。	・一緒に運営参加いただける有志を増やすための取組み（チラシやメールでの呼びかけ）を行なう。 ・おとな版リユースの会を考案し、それをSDGs的な事業に昇華させていく。	A
	(7) 施設の維持管理計画 ・毎月、簡易巡視点検または、巡視点検を実施。 ・日々の清掃時に不具合があれば確認する。出来る範囲で修繕を行なう。 ・専門業者に依頼し、自動ドア点検（年4回）、設備点検（年6回）実施 ・貸室内・受付・トイレにアルコール消毒容器を設置し、館内および入出館時の消毒ケア行う。	・施設の簡易巡視点検は毎月実施。 ・マスク、手指消毒は任意としたが、館受付、トイレ内には消毒液を継続設置し、来館者への協力をお願いを継続している。	・引き続き、簡易点検を継続。 ・清掃業者と連携して、パーティションの潤滑剤注入、床面のワックスがけ時の温度管理（冬季温度が低いと白粉が床面に出た）などを年1回対応する。 ・マスク着用、手指の消毒は利用者の任意で出来る環境を継続する。その他残っている対応（透明カーテンなど）も推移を見守りながら対応を決定していく。	B
職員育成	事業計画書 (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・教育訓練：感染症対応、個人情報保護、接遇、震災対応、心肺蘇生法とAED訓練、ごみゼロ推進委員研修、施設利用申請に関する研修、その他区などから紹介される研修に参加しスキルアップを図る。 ・一部自主事業でオブザーブ必要な場合（子どもいきいきクラ	・毎月の団会議の中で随時研修の時間を設け、年間で所定の研修を実施している ・子どもいきいきクラブについて、起ち上げ時の役割（コロナ禍での子ど	・左記定例的な実施教育訓練と仮想地震発生時訓練を実施する ・子どもアートクラブは起ち上げ（4月）以降、ほぼ定員で参加申し込みを受け黒字事業となっているが、その状態を	A

	づなど）は、スタッフが手伝い、内容を共有する。 ・職員会議を月 1 回開催。業務確認、運営全般の共有を図る。	もの健康ケア）に一旦区切りをつけ、子どもアートクラブに絞り、内容充実・前金制・原材料アップに伴う参加費アップなどを行なった。 ・職員会議（団会議）毎月 1 回開催。	保つため、プログラムの充実とロコミ周知を拡大し、高学年性が卒業後も継続実施できる状況をつくる。 ・職員会議では定例議題、教育関連を協議する。	
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ・個人情報保護に関する研修を年 1 回実施。 ・コロナ禍における個人情報管理を行政の指導に基づいて推進。	・個人情報研修実施済み。	・個人情報保護研修を期初に計画。 ・行政指導に基づき管理する。	B
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） ・修繕は出来る範囲でスタッフが行なう。（椅子のフェルトシール貼り、壁修繕等）	・出来るものについては、修繕はスタッフで行なっている。	・日常的な劣化のチェックと整理整頓を継続し、スタッフで対応できる修繕等はスタッフで行なっていく。	B
	(7) ア 収入計画の考え方：入を増やす。補助金活用。			
	イ 増収策：赤字にならない自主事業の実施。	・すでに黒字化している健康体操 N に加え、子どもアートクラブでは参加費アップ・前納制などを受け入れていただき、黒字化。	・ふれあい地域寄席については、次期より参加費を設定する（今まで参加費無料としていた）など、黒字化事業を増やす。	A
	ウ 支出計画：経費節減・無駄な支出はしない。	・消耗品は最低必要なモノのみ購入。		B
その他	・コロナ感染対応では、緩和を進める一方で、手指の消毒や清掃は来館者に協力を促して実行する	・業務運営（7）で既述。		B
利用者等の意見	・利用者会議を年 1 回開催。 ・利用者アンケートを年 1 回実施 ・館内に「ご意見・ご要望」用紙を設置。	・利用者サービス（4）に既述。		B

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載

令和7年度(2025/4～2026/3) ご利用者アンケート報告

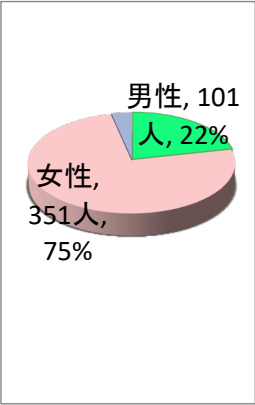
権太坂コミュニティハウス

施設運営に関するご利用者アンケートを、3月1日から3月31日にかけて実施し、**468**名の方からご回答をいただきました。ご協力誠にありがとうございました。今後の施設運営に役立たせて参ります。

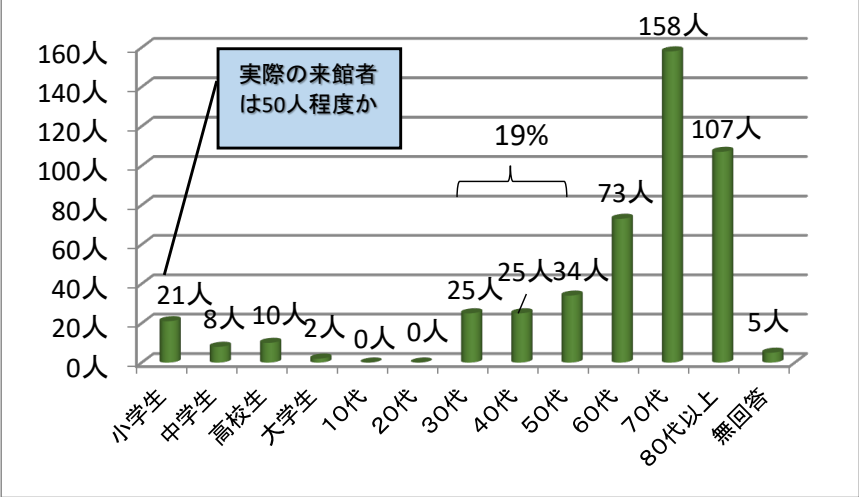
《全体》

アンケートでは、女性の方が75%です。
年代は70代が突出しており、60代以上が全体の73%です。昨年から大きく増え、利用者の高齢化が認められます。**昨年との比較**では30代～50代は漸減しています。(24%→22%→19%)です。**コロナ前(29%)よりも差が広がり、地域の少子高齢との連関も含め、今後の課題です。**小学生は(親子同伴での来館により、アンケートを本人が書いていないケースが大半)実際は50名程度(12%)の来館があったと想定されます。
来館頻度は月1～3回が63%を占め、**ご利用年数**は5年以上が50%以上を占めています。一方、**1年未満の比較的最近利用開始の方は15%(前々回は15%、前回15%)と、安定的に新規利用者は維持しています。**

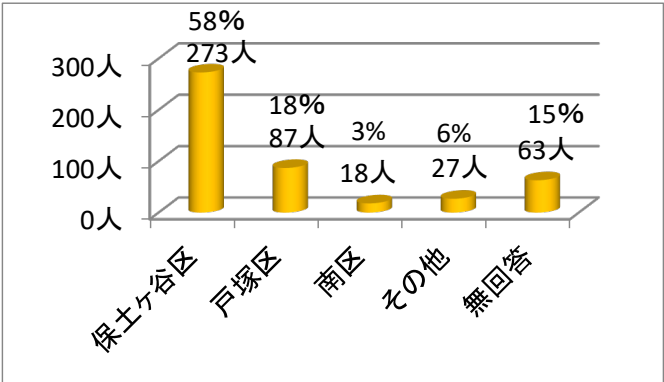
【男女別】



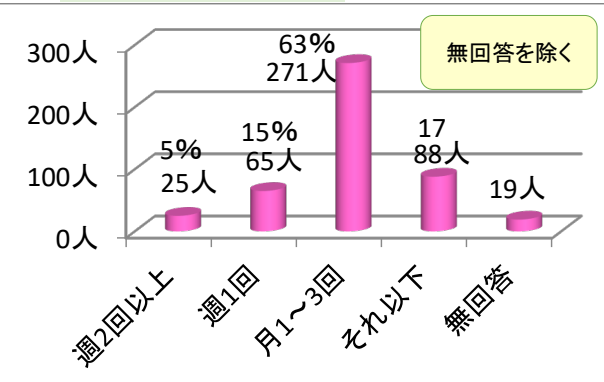
【年齢別】



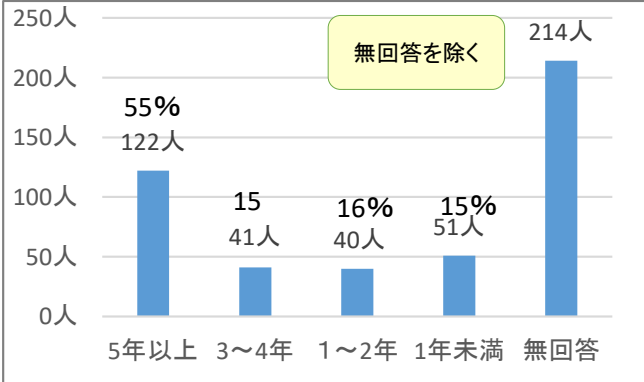
お住まいは？



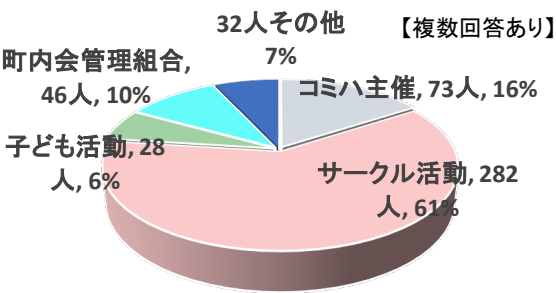
来館頻度は？



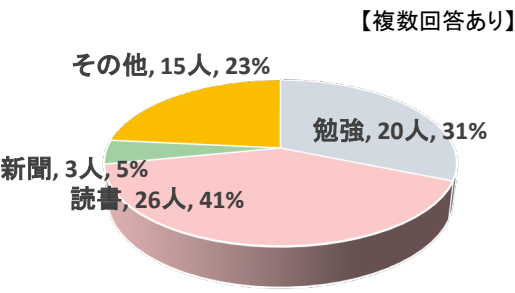
ご利用年数は？



集会室・地域活動室の利用内容



ロビーの利用目的は？

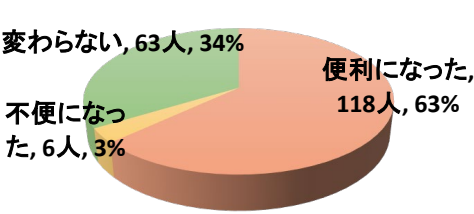


集会室・地域活動室の利用はサークル活動と自主事業で約80%を占めています。**町内会管理組合が昨年14人の利用から46人と大幅増でした。対照的に子ども活動は昨年10%から6%に減少しました。子ども活動は月別では凸凹があり、年間としては、コミハ主催事業の展開や子育て支援事業への参加者増があり、傾向としては横ばい基調です。**
ロビーの利用は、読書・勉強が昨年同様上位を占めましたが、全体的には構成比に大きな変動はありませんでした。打合せ利用が若干増加しました。前年7%→本年12%

満足度は？

満足度は、①スタッフの対応 ②館内の清掃 ③貸室では「満足」の回答を80%前後いただきました。**②館内の清掃では、初めて「不満」の回答がありました。床面に粉が吹くという現象が一時的に出現し、その後、対策を講じ、現時点(4月1日)では解消しました。**

図書の新システム(カード方式)について

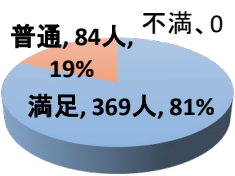


①**新システム移行後の評価は「変わらない」が34%ですが、それ以外の回答者はほぼ「便利になった」と回答いただきました。新しい取組みの成果だと考えられます**

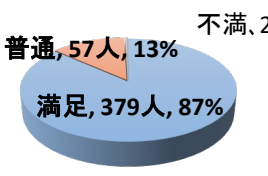
②**便利と回答した人の理由は？**
多くの(63%)利用者から、以前の紙ベースでのやり取りよりも簡単になった、と回答いただきました。

③**不便と回答した人の理由は？**
紙ベースの頃にはなかった「カード持参」が不便との回答がありましたが、全回答187人中9人です。引き続きカード持参をお願いさせていただきます。

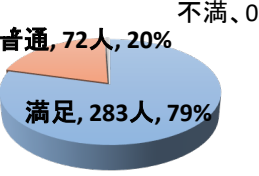
①スタッフの対応



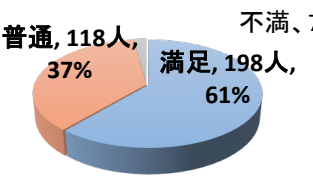
②館内の清掃



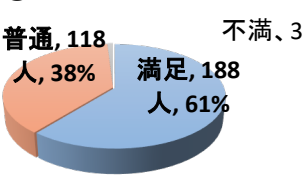
③貸室



④図書

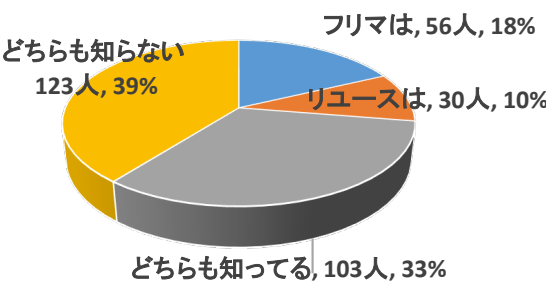


⑤自主事業



フリマ・リユースの会について

①知っているか？



コミハでは、約3年半にわたり、フリマやリユースの会を定期開催してきました。「フリマもしくはリユースは知っている」+「どちらも知っている」の合計の割合は70%と前年同程度でしたが、**「どちらも知っている」は26%(前年)→33%(本年)と増加、**少しずつ周知が進んでいます。22人の方からは「意見・要望」をいただきました。
・子ども以外のフリマ・リユースも企画してほしい
・フリマとリユースで同じような物が出展されるなら、リユースは「学用品・園服・制服などに限定する」など区別 したらどうか
・**子どもが遊べる企画**を取り入れたらどうか
※参考にさせていただき、今後も継続実施と内容の魅力度アップを図ってまいります

ご利用者アンケートご要望への回答

権太坂コミュニティハウス

令和7年度アンケート(令和8年3月1日～3月31日に実施)でお寄せ頂いたご要望について回答致します。

ご要望	回答
<図書> ・ 少ない。古い本が多い。 ・ 作家によって偏りがある ・ 他の図書館から読みたい本を取り寄せることができない	・ 2021年3, 325冊に対し、現在(2026年4月)3, 893冊で、CD235枚を入れると4, 127冊となります。少しずつ増やしておりますが、物理的なスペースの問題もあり、何卒ご了承ください。また、作家による偏りは、なるべく書店で取り上げられているものを優先した結果だと思われますが、幅を広げることも検討します。 ・ 市や区が運営している図書館や、横連携ができている企業と異なり、ご不便をおかけします。当コミハ図書は単独の運営につき、ご理解のほどよろしくお願いします。
<自主事業> ・ 鏡が増えるとうれしいです。鏡が少ない ・ 手芸が好きなので、そのようなグループがあったら入りたいです。	・ 前々年度に同様の意見・要望をいただき、3台から4台に増やしました。保管場所の問題もあり、当面は現状でご理解いただきたく、よろしくお願いします。 ・ 募集中のサークルは現在ありませんが、お仲間ですらサークルをつくり、手芸を楽しむことは可能です。
<貸室> ・ 部屋のストッパーが使いづらい ・ 空いているなら回数制限なしで部屋貸してほしい ・ 部屋を取る仕組みが厳しい(難しい)時がある	・ 古くなって閉まりにくい、ということと理解しました。早急に新規購入します。 ・ 当月・前月とも、予約を入れていないサークル様が部屋使用の可能性があるので、現状の1ヶ月最大3回までを継続します。 ・ 予約の期限日や、当月・翌月の空室予約などで、ルールが複雑化している部分を、なるべくシンプルにするよう検討します
<清掃> ・ 今後も床拭きを続けてほしい ・ サークル活動後の清掃を、掃除機ではなくモップにできないか	・ 1月～2月にかけて、床に白い粉上のものが発生する現象が見られました。当初は当施設でもその原因がわからずご迷惑をおかけしましたが、定期清掃時のワックスをかける際の部屋温度が冬で低くなることが原因と特定できましたので、2026年度は発生させないようにします。ご迷惑をおかけしました。 ・ サークルの利用者とコミハスタッフの相互が負担減かつ効率的となるよう、対応を検討させていただきます
<フリマ・リユースの会について> ・ 大人のフリマ・リユースがあってもいいのでは	・ やり方について(例えば、持参したものの残ったものをどうするのか等を含めて)検討します。
<コミハへの要望> ・ PCの電源を使わせて欲しい ・ 話し声が気になるので、ドアは閉めていただきたい	・ ロビーおよび学習室の電源を、PC、スマホで使用してOKとしました。ゲームについては使用不可とします。テープがついていたら、めくって使用してください。ただし、他の利用者の迷惑にならぬよう、長時間の使用はおやめください ・ ロビー使用中に貸室から音や声が漏れて気になる、とのご指摘と理解しました。コロナ時にはドア開放をお願いしていましたが、現在は規制ありませんので、サークルにその旨伝えます。

ご要望・ご意見はいつでも受け付けています。「ご要望・ご意見」へ記入下さるか、受付へお申し出ください。